

東北地方（山形県・秋田県）視察 概要報告

1. 目的および概要：

未来創造委員会では「ひとづくり委員会」での人財育成を通じた経済発展の道筋を継承しつつ、より幅広い分野の横断的な調査研究によって新たな未来を創造していくことを目的として、持続可能な社会の実現のために、多様な人財が活躍できる社会の実現や、新しい産業を創出する人財教育、リスクリングの教育等の調査研究を行うことを本年度のテーマの一つとしている。

今回は、地方に人を呼び込む仕掛けづくりや地域の人が集える空間づくり（エリアリノベーション）など、地方創生や地域の課題解決に向け様々な取り組みを実践している企業、産学官連携による若者のデジタル人財教育等に関する山形経済同友会の前田代表幹事との意見交換、「農福連携」により農業の担い手不足と就労支援の課題を同時に解決する取り組み、さらにはシニアが輝ける先進的な取り組み等の視察を行った。

2. 期間：令和6年9月18日（水）～20日（金） 3日間

3. 参加者：13名

令和6年度 未来創造委員会（共催：観光委員会、SDGs委員会） 東北地方（山形県・秋田県）視察

（五十音順）

NO	職名	氏名	会社名	役職
1	副代表幹事	當銘 春夫	(株)りゅうせき	代表取締役会長
2	担当副代表幹事	前田 貴子	(株)ゆがふホールディングス	代表取締役社長
3	未来創造委員長	安慶名 健	(株)りゅうせき建設	代表取締役社長
4	SDGs委員長	栩野 浩	沖縄ツーリスト(株)	執行役員SDGs特命部長
5	正会員	臼井 隆秀	インタラクティブ(株)	代表取締役
6	常任幹事	河野辺 朋広	全日本空輸(株)	沖縄支店長
7	常任幹事	小林 文彦	川崎重工業(株)沖縄支社	上席主幹
8	正会員	鈴木 康友	(株)ジーセットメディカル	代表取締役社長
9	常任幹事	袋 光成	三井物産(株)那覇支店	支店長
10	準会員	福山 俊一	福山商事(株)	
11	準会員	山城 初美	(株)りゅうせきライフサポート	常務取締役
12	事務局	島田 尚昭	沖縄経済同友会	事務局長
13	事務局	新垣 誠朗	沖縄経済同友会	事務局研究員

4. 行程表

日付	時間	行程	食事	宿泊地
一 日 目	9月18日 (水)	08:00 那覇空港発 ANA460 便にて羽田へ(10:25 着)～乗継～ 11:05 羽田空港発 ANA395 便にて庄内へ 12:05 庄内空港着(手荷物受取) ※羽田-庄内間はANAグループのみの運航となります。予めご了承ください。 12:30 庄内空港ご集合 12:40 貸切バスにて市内へ移動(バス移動約 20 分) 15:00 ■視察先① (鶴岡市) ◎株式会社 SHONAI 視察 ～庄内をロールモデルに、「観光」「農業」「人材」「教育」の 4 カテゴリーで、日本の社会の課題解決・地方創生に取り組む～ 17:30 ホテルチェックイン 18:30 山中代表、藤原取締役を交えての夕食懇親会	昼食:レストラン 夕食:レストラン	鶴岡 市内
二 日 目	9月19日 (木)	朝 ホテルにて朝食(6:30～朝食会場 OPEN) 08:15 貸切バスにて移動 09:00 ■視察先② (酒田市) ◎山形経済同友会との意見交換@前田製管㈱ ～同会の取組み、特に人づくり(やまがた AI 部関連)について～ 13:30 ■視察先③ (横手市) ◎Pilz 株式会社(ピルツウエルネス合同会社) 視察 ～農業×昆虫による循環型ビジネスモデルを構築し、福祉・農業双方の課題を解決する「農福連携モデル」にも取り組む農業ベンチャー～ 16:00 ■視察先④ (秋田市) ◎マタギスナイパーズ 視察 ～シニアが輝ける社会の実現に向けた取組み事例。60 歳以上のプレイヤーで構成された、日本初のシニアプログラミングチーム！～ 18:30 宿泊ホテル着 19:00 須藤代表を交えての夕食懇親会	朝食:ホテル 昼食:レストラン 夕食:レストラン	秋田 市内
三 日 目	9月20日 (金)	朝 ホテルにて朝食 08:50 貸切バスにて移動 09:00 ■視察先⑤(秋田市) ◎ヤマキウ南倉庫(株式会社 See Visions) 視察 ～多様なモノ、コト、人のつながりを生み、未来へつなごうまちの拠点となるクリエイティブな複合施設～ 10:00 視察終了後、貸切バスにて秋田空港へ ※途中、秋田駅を經由いたします。 11:00 秋田空港着(各自にてチェックイン～手荷物預け) 12:00 秋田空港発 ANA406 便にて羽田へ(13:10 着)～乗継～ 14:45 羽田空港発 ANA475 便にて那覇へ 17:20 那覇空港着(手荷物受取) または 13:00 秋田空港発 JAL164 便にて羽田へ(14:10 着)～乗継～ 14:50 羽田空港発 JAL919 便にて那覇へ 17:20 那覇空港着(手荷物受取) ～ ご参加ありがとうございました ～	朝食:ホテル 昼食:各自	***

5. 視察先

1日目

① 株式会社 SHONAI

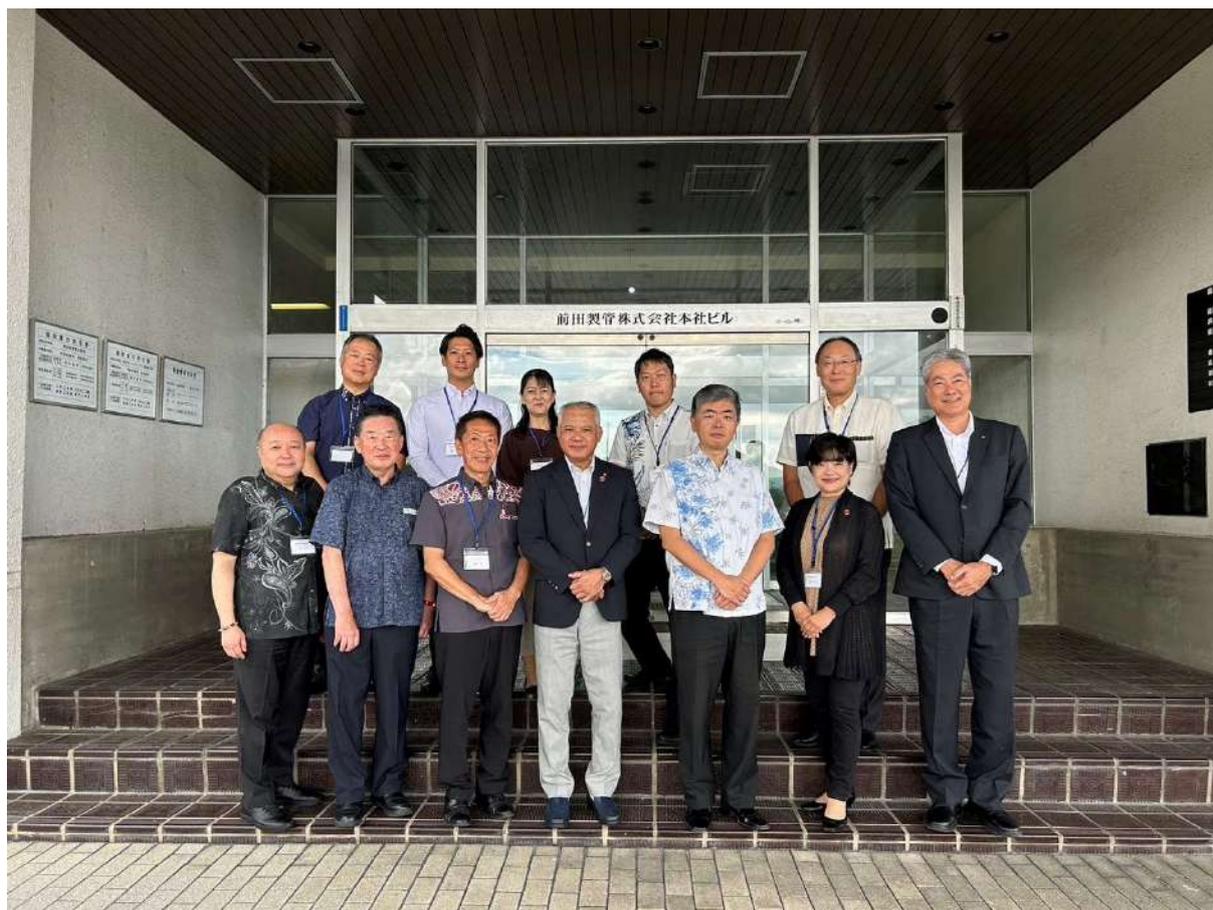
山形庄内において、「観光」「農業」「人材」「教育」の4カテゴリーで、日本の社会の課題解決・地方創生に取り組んでいる株式会社 SHONAI を訪問。代表の山中 大介氏より同社の事業概要や今後のビジョン等についてご講話を頂いた後、同社が運営する全天候型の児童教育施設「KIDS DOME SORAI」の施設見学を行った。また、世界的な建築家である坂 茂氏が設計し水田の上に浮かぶようにデザインされた「SHONAI HOTEL SUIDEN TERRASSE」に実際に宿泊し、同ホテルの魅力を実際に体感するとともに、「夕食懇親会」に山中氏と株式会社XLOCAL 取締役の藤原 俊介氏をお招きして意見交換をしながら親交を深めた。



2日目

② 山形経済同友会との意見交換@前田製管㈱

山形経済同友会の代表幹事を務める前田直之氏と面会。はじめに、同会が長年取り組んできた活動をご説明いただき、その後同会が参画する「やまがた AI 部」（山形県内の企業・教育機関・自治体が連携して“One 山形”で取組む AI 教育を通じた「デジタル人材育成プロジェクト」）についてもご説明いただき、意見交換を行った。



③ Pilz 株式会社（ピルツウエルネス合同会社）

キノコの培地製造・販売ならびに椎茸の栽培はもとより、廃菌床を利用した昆虫用資材（カブトムシ用）の製造、さらに飼育過程で生じるフンを肥料に活用する等、循環型ビジネスモデルを展開する同社を訪問。代表の畠山 琢磨氏にアテンドいただき、各施設を見学しながらご説明をいただいた。また、同社は今年に入りグループ会社（ピルツウエルネス合同会社）の新事業として就労支援B型施設「Re:Walks（リウォークス）」も開所しており、今夏よりスタートした「農福連携」の取組み状況や開所に至った経緯などをお聞きし、実際に現場で働く方々の作業風景なども見学させていただいた。



④ マタギスナイパーズ (株式会社エスツー)

シニアが輝ける社会の実現に向けた先進的な取組みとして注目を集める日本初のシニアプロゲーミングチームの活動拠点を訪問。運営会社である株式会社エスツーの須藤 晃平氏（代表）と土門 悠氏（部長）に同チームの立ち上げ背景や今後のビジョンなどをご説明いただき、その後実際の練習風景を見学するとともにシューティングゲーム「VALORANT（ヴァロラント）」を体験した。シニア活躍・活用の可能性を広げる先進的な取組みであり、今後の沖縄の人材活用について考察を深めることができた。



⑤ ヤマキウ南倉庫（株式会社 See Visions）

1976年に建てられた“倉”庫を“リ”ノベーションし、クリエイティブな“創”庫として生まれ変わらせ、多様なモノ・コト・人のつながりを生み、未来へつなごたいまちの拠点づくりを手掛ける株式会社 See Visions を訪問。代表の東海林 諭宣氏に同社が取り組むエリアリノベーションに関するご講話を頂いた後、実際に同社が運営している「ヤマキウ南倉庫」「亀の町ストア」「酒場カメバル」の施設見学を行った。



最後に、どの訪問先でお会いした方々も、非常に熱量を持って地域の課題解決に真摯に取り組まれており、その先進的な考え方や手法に視察参加者からは驚きの声が多く聞かれた。地方創生や循環型経済の構築にいかに取り組むか、また多様な人材が活躍できる社会の実現に向けての仕組み（仕掛け）づくりなど大変参考となる有意義な視察となった。

今回の視察にあたり、視察受入先の皆さまには多大なるご支援・ご協力をいただきました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。

以上